

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	ダイワ・アセアン 内需関連株ファンド	追加型投信／海外／株式
	ダイワ・アセアン内 需関連株ファンド・マ ネー・ポートフォリオ	追加型投信／国内／債券
信託期間	5年間(2012年2月17日～2017年2月16日)	
運用方針	ダイワ・アセアン 内需関連株ファンド	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
	ダイワ・アセアン内 需関連株ファンド・マ ネー・ポートフォリオ	安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないま す。
主 要 投資対象	ダイワ・アセアン 内需関連株ファンド	イ. アセアン加盟国の金融商品取引所上場株式およ び店頭登録株式(上場予定および店頭登録予定を 含みます。) ロ. アセアン加盟国の企業のDR(預託証券)
	ダイワ・アセアン内 需関連株ファンド・マ ネー・ポートフォリオ	イ. ダイワ・マネースtock・マザーファンド(以下「マ ザーファンド」といいます。)の受益証券 ロ. 円建ての債券
運用方法	ダイワ・アセアン 内需関連株ファンド	①主として、アセアン加盟国の株式(DR(預託証券) を含みます。以下同じ。)の中から、アセアン経済圏 の内需拡大の恩恵を受けると考えられる企業の株式 に投資することにより、信託財産の成長をめざしま す。 ②ポートフォリオの構築にあたっては、次の方針で 行なうことを基本とします。 イ. 時価総額や流動性およびアセアン経済圏の内 需との関連性等を勘案して投資対象銘柄を選定 します。 ロ. 投資対象銘柄について、ボトムアップ・アプロ ーチに基づいて個別企業の分析を行ない、次の銘 柄を組入候補銘柄として選定します。 i. 高い利益成長が期待できる銘柄 ii. 収益力等に対して株価が割安と判断される 銘柄 ハ. 株価バリュエーション、銘柄分散等を勘案し、 ポートフォリオを構築します。 ③外貨建資産の運用にあたっては、ダイワ・アセット・ マネジメント(シンガポール)リミテッドに運用の 指図にかかる権限の一部を委託します。 ④株式の組入比率は、通常の状態でも高位に維持す ることを基本とします。 ⑤為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原 則として行ないません。
	ダイワ・アセアン内 需関連株ファンド・マ ネー・ポートフォリオ	①マザーファンドの受益証券および円建ての債券を 中心に投資することにより、安定した収益の確保を めざして安定運用を行ないます。 ②円建資産への投資にあたっては、残存期間が1年 未満、取得時においてA-2格相当以上の債券およ びコモディティ・ペーパーに投資することを基本とし ます。
組入制限	ダイワ・アセアン 内需関連株ファンド	・株式組入上限比率は無制限
	ダイワ・アセアン内 需関連株ファンド・マ ネー・ポートフォリオ	・マザーファンド組入上限比率は無制限 ・株式組入上限比率は純資産総額の10%以下
分配方針		分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等とし、原則として、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。

※ダイワ・アセアン内需関連株ファンド・マネー・ポートフォリオは、ファミリーファンド方式で運用を行ないます。ファミリーファンド方式とは、受益者からの資金をまとめてベビーファンド(当ファンド)とし、その資金を主としてマザーファンドの受益証券に投資して、実質的な運用をマザーファンドで行なう仕組みです。

ダイワ・アセアン内需関連株ファンド
ダイワ・アセアン内需関連株ファンド・
マネー・ポートフォリオ

運用報告書(全体版)
第8期

(決算日 2016年2月16日)

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「ダイワ・アセアン内需関連株ファンド」および「ダイワ・アセアン内需関連株ファンド・マネー・ポートフォリオ」は、このたび、第8期の決算を行ないました。

ここに、期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

お問い合わせ先(コールセンター)

TEL 0120-106212

(営業日の9:00~17:00)

<http://www.daiwa-am.co.jp/> <4819>

<4820>

最近5期の運用実績

決算期	基準価額			MSCI AC 東南アジア指数 (配当込み、円換算)		株式 組入比率	株式 先物比率	投資信託 証券 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率				
	円	円	%		%	%	%	%	百万円
4期末(2014年2月17日)	10,215	0	△ 6.4	13,553	△ 2.2	95.2	—	—	10,395
5期末(2014年8月18日)	10,722	1,000	14.8	15,674	15.6	95.0	—	—	8,700
6期末(2015年2月16日)	10,880	900	9.9	17,193	9.7	95.4	—	—	8,271
7期末(2015年8月17日)	9,422	0	△ 13.4	15,159	△ 11.8	93.3	—	1.4	6,468
8期末(2016年2月16日)	8,285	0	△ 12.1	13,274	△ 12.4	93.1	—	3.1	5,026

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

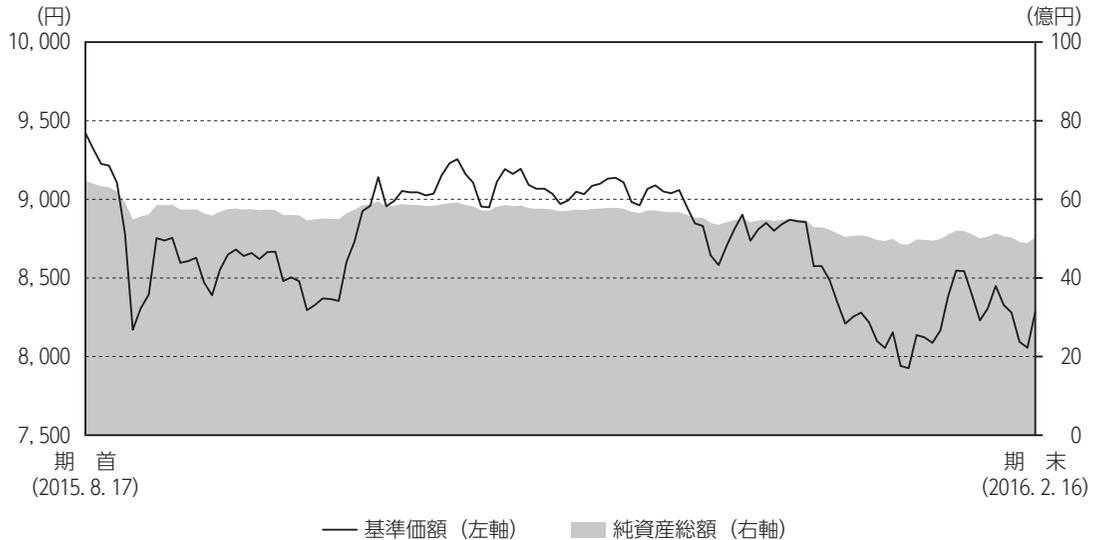
(注2) MSCI AC 東南アジア指数(配当込み、円換算)は、MSCI Inc.の承諾を得て、MSCI AC 東南アジア指数(配当込み、米ドルベース)をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。MSCI AC 東南アジア指数(配当込み、米ドルベース)は、MSCI Inc.が開発した株価指数で、同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。またMSCI Inc.は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

《運用経過》

基準価額等の推移について



■ 基準価額・騰落率

期首：9,422円

期末：8,285円

騰落率：△12.1%

■ 基準価額の主な変動要因

アセアンの内需関連企業の株式に投資した結果、原油価格の下落や中国の景気減速への警戒感などを背景に投資家のリスク回避の動きが強まる中、アセアン株式市況が下落したことや、為替相場において円高アセアン通貨安が進んだことが主なマイナス要因となり、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ・アセアン内需関連株ファンド

年 月 日	基 準 価 額		MSCI AC 東南アジア指数 (配当込み、円換算)		株 式 組入比率	株 式 先物比率	投資信託 証券 組入比率
	円	騰 落 率 %	(参考指数)	騰 落 率 %			
(期首)2015年8月17日	9,422	—	15,159	—	93.3	—	1.4
8月末	8,738	△ 7.3	14,177	△ 6.5	95.5	—	1.5
9月末	8,328	△ 11.6	13,077	△ 13.7	94.1	—	1.5
10月末	8,954	△ 5.0	14,464	△ 4.6	91.2	—	2.7
11月末	8,983	△ 4.7	14,413	△ 4.9	91.8	—	3.0
12月末	8,860	△ 6.0	14,053	△ 7.3	92.7	—	3.1
2016年1月末	8,385	△ 11.0	13,454	△ 11.2	92.1	—	3.3
(期末)2016年2月16日	8,285	△ 12.1	13,274	△ 12.4	93.1	—	3.1

(注) 騰落率は期首比。

投資環境について**○アセアン株式市況**

アセアン株式市況は下落しました。

アセアン株式市況は、中国の景気減速懸念などを背景に世界的にリスク回避姿勢が強まり、期首から2015年8月下旬にかけて下落しました。その後は、10月下旬にかけて一時的に反発しましたが、その後は再び下落基調となりました。12月には、米国の利上げで同国の金融政策をめぐる不透明感が後退したことにより、一時的に買い戻される局面もあったものの、中国の景気減速や原油価格の大幅下落などを受けて世界的にリスク回避姿勢が強まり、総じて下落基調となりました。期末にかけては、米国の追加利上げ観測の後退や各国政府の景気刺激策、中央銀行の金融緩和などを受けた国内景気と企業業績の回復期待が高まり上昇しました。

○為替相場

円に対してアセアン通貨は下落しました。

アセアン各国の為替相場は、中国の景気減速懸念などを背景に世界的にリスク回避姿勢が強まったことから、2015年9月下旬にかけて対円で下落しました。米国の利上げ観測が一時的に後退したことなどから12月上旬にかけて堅調に推移しましたが、その後は、中国の景気減速や原油価格の大幅下落などを受けて世界的にリスク回避姿勢が強まる中、2016年1月中旬にかけて、対円で大幅に下落しました。2月上旬にかけては、日銀のマイナス金利導入などを受けて一時的に対円で大きく上昇する場面もありましたが、低調な経済指標を受けて米国の追加利上げ観測が後退したことなどから円高が進み、アセアン通貨も再び対円で下落して期末を迎えました。

前期における「今後の運用方針」

アセアン加盟国の株式の中から、アセアン経済圏の内需拡大の恩恵を受けると考えられる企業で、財務内容や株価水準などを勘案し、中長期的に高い利益成長が期待できる企業を中心に組み入れてまいります。業種では、中長期的に貸出残高、手数料収入の増加、不動産需要の増大などを通じた業績の拡大が見込まれる金融、所得水準の向上等を背景とした民間消費の拡大が見込まれる一般消費財・サービスなどに注目していきます。

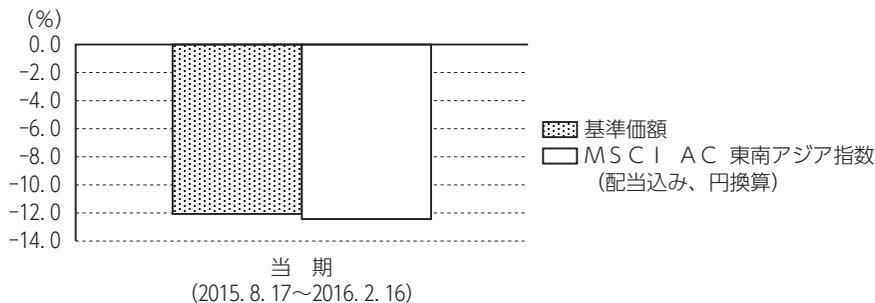
ポートフォリオについて

アセアンの内需関連企業の中から、中長期的に高い利益成長が期待できる銘柄に分散投資を行ないました。業種では、アセアン経済の発展から恩恵を受け、中長期的に貸出残高、手数料収入の増加、不動産需要の増大などを通じた業績の拡大が見込まれる金融、各国政府のインフラ（社会基盤）整備計画などからの恩恵が期待される資本財・サービスなどを組入上位としました。個別銘柄では、世界的にリスク回避姿勢が強まる局面でも株価の下値抵抗力が高いと考えられたシンガポールの通信大手 SINGAPORE TELECOMMUNICATIONS（電気通信サービス）、エルニーニョ現象による少雨などを背景にパーム油価格の回復が期待されたことからシンガポールの農業関連企業 WILMAR INTERNATIONAL LTD（生活必需品）、株価バリュエーション面で割安感が高いと判断したタイの通信大手 ADVANCED INFO SERVICE（電気通信サービス）、原油価格の底打ちが期待されたことからタイの大手エネルギー企業 PTT PCL（エネルギー）などを買い付けました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。参考指数はアセアン市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。



分配金について

当期は、基準価額の水準等を勘案して、収益分配を見送らせていただきました。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当 期	
	2015年8月18日 ～2016年2月16日	
当期分配金（税込み）	(円)	—
対基準価額比率	(%)	—
当期の収益	(円)	—
当期の収益以外	(円)	—
翌期繰越分配対象額	(円)	461

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

《今後の運用方針》

アセアン加盟国の株式の中から、アセアン経済圏の内需拡大の恩恵を受けると考えられる企業で、財務内容や株価水準などを勘案し、中長期的に高い利益成長が期待できる企業を中心に組み入れてまいります。業種では、エルニーニョ現象による少雨などを背景にパーム油価格の回復が期待されることや、インドネシアやタイを中心に民間消費の穏やかな回復が見込まれることから、生活必需品に注目しています。また、原油価格回復からの恩恵が期待される海上原油掘削装置の建設企業などを中心に資本財・サービスにも注目しています。

1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	(2015. 8. 18～2016. 2. 16)		
	金 額	比 率	
信託報酬	78円	0. 891%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は8, 711円です。
(投信会社)	(38)	(0. 432)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
(販売会社)	(38)	(0. 432)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託銀行)	(2)	(0. 027)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	37	0. 422	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権総口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株式)	(36)	(0. 417)	
(新株予約権証券)	(0)	(0. 000)	
(投資信託証券)	(0)	(0. 005)	
有価証券取引税	8	0. 095	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株式)	(8)	(0. 094)	
(新株予約権証券)	(0)	(0. 000)	
(投資信託証券)	(0)	(0. 001)	
その他費用	7	0. 081	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
(保管費用)	(7)	(0. 078)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	(0)	(0. 003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	130	1. 488	

(注 1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注 2) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注 3) 比率欄は 1 万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して 100 を乗じたものです。

■売買および取引の状況

(1) 株式

(2015年8月18日から2016年2月16日まで)

	買付		売付		
	株数	金額	株数	金額	
外	シンガポール	百株 33,820 (16,000)	千シンガポール・ドル 10,230 (—)	百株 45,101	千シンガポール・ドル 14,029
	フィリピン	百株 70,820 (13,750)	千フィリピン・ペソ 60,484 (—)	百株 194,803	千フィリピン・ペソ 167,304
	インドネシア	百株 374,001 (—)	千インドネシア・ルピア 83,467,675 (—)	百株 315,175	千インドネシア・ルピア 51,530,254
	マレーシア	百株 69,718 (—)	千マレーシア・リンギット 21,603 (—)	百株 91,502	千マレーシア・リンギット 27,558
国	タイ	百株 187,803 (—)	千タイ・バーツ 313,505 (—)	百株 254,970.4	千タイ・バーツ 365,808

(注1) 金額は受渡し代金。
 (注2) ()内は株式分割、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。
 (注3) 金額の単位未満は切捨て。

(2) 新株予約権証券

(2015年8月18日から2016年2月16日まで)

	買付		売付		
	証券数	金額	証券数	金額	
外	タイ	証券 (14,305)	千タイ・バーツ — (—)	証券 14,305 (—)	千タイ・バーツ 249 (—)

(注1) 金額は受渡し代金。
 (注2) ()内は、割当、権利行使及び権利行使期間満了等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。
 (注3) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

株式

(2015年8月18日から2016年2月16日まで)

銘柄	当			期		
	株数	金額	平均単価	株数	金額	平均単価
SINGAPORE TELECOMMUNICATIONS (シンガポール)	千株 950	千円 304,119	円 320	千株 165	千円 215,223	円 1,304
WILMAR INTERNATIONAL LTD (シンガポール)	700	175,574	250	1,087.7	181,273	166
ADVANCED INFO SERVICE-FOR RG (タイ)	175	137,286	784	275	167,957	610
PTT PCL/FOREIGN (タイ)	166	126,523	762	250	160,206	640
CIMB GROUP HOLDINGS BHD (マレーシア)	800	112,809	141	100	156,276	1,562
COMFORTDELGRO CORP LTD (シンガポール)	430	111,154	258	1,079	150,704	139
KEPPEL CORP LTD (シンガポール)	275	111,064	403	285	148,678	521
CITY DEVELOPMENTS LTD (シンガポール)	180	110,676	614	1,000	122,227	122
TENAGA NASIONAL BHD (マレーシア)	300	110,475	368	175	122,180	698
INDOCEMENT TUNGGAL PRAKARSA (インドネシア)	623.1	108,825	174	225	117,157	520
DBS GROUP HOLDINGS LTD (シンガポール)						
CP ALL PCL-FOREIGN (タイ)						
KASIKORN BANK PCL-FOREIGN (タイ)						
SINGAPORE EXCHANGE LTD (シンガポール)						
SIAM CEMENT PCL-NVDR (タイ)						
FRASERS CENTREPOINT LTD (シンガポール)						
PUBLIC BANK BERHAD (マレーシア)						
CENTRAL PLAZA HOTEL PCL-FRGN (タイ)						
CITY DEVELOPMENTS LTD (シンガポール)						
UOL GROUP LTD (シンガポール)						

(注1) 金額は受渡し代金。
 (注2) 金額の単位未満は切捨て。

(3) 投資信託証券

(2015年8月18日から2016年2月16日まで)

	買付		売付	
	口数	金額	口数	金額
外	千口 430	千シンガポール・ドル 1,037	千口 150	千シンガポール・ドル 200
国	シンガポール (16.125)	(35)	(—)	(—)

(注1) 金額は受渡し代金。
 (注2) 買付()内は分割割当、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。
 (注3) 売付()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
 (注4) 金額の単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2015年8月18日から2016年2月16日まで)

項目	当期
(a) 期中の株式売買金額	7,512,993千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	5,160,587千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.45

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。
 (注2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

当期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

(1)外国株式

銘柄	株数	株数	期末		業種等	
			評価額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
	百株	百株	千シンガポール・ドル	千円		
(シンガポール)						
UNITED OVERSEAS BANK LTD	1,488.33	1,488.33	2,656	218,112	金融	
DBS GROUP HOLDINGS LTD	2,511.04	861.04	1,154	94,797	金融	
RAFFLES MEDICAL GROUP LTD	3,000	—	—	—	ヘルスケア	
SHENG SIONG GROUP LTD	15,000	—	—	—	生活必需品	
KEPPEL CORP LTD	—	2,750	1,380	113,339	資本財・サービス	
UOL GROUP LTD	2,785	535	294	24,201	金融	
CITY DEVELOPMENTS LTD	1,750	1,800	1,238	101,672	金融	
PAN-UNITED CORP LTD	11,870	11,870	623	51,162	資本財・サービス	
IPS SECUREX HOLDINGS LTD	—	24,000	463	38,028	情報技術	
SINGAPORE TELECOMMUNICATIONS	—	6,800	2,543	208,796	電気通信サービス	
AMARA HOLDINGS LTD	36,850	36,850	1,400	114,964	一般消費財・サービス	
SINGAPORE EXCHANGE LTD	2,500	—	—	—	金融	
M1 LTD	2,500	—	—	—	電気通信サービス	
COMFORTDELGRO CORP LTD	—	4,300	1,234	101,319	資本財・サービス	
WILMAR INTERNATIONAL LTD	2,491	7,000	2,100	172,410	生活必需品	
FRASERS CENTREPOINT LTD	10,790	—	—	—	金融	
シンガポール・ドル通貨計	株数、金額 銘柄数 < 比率 >	93,535.37 12銘柄	98,254.37 11銘柄	15,088 <24.6%>	1,238,805	
(フィリピン)	百株	百株	千フィリピン・ペソ	千円		
AYALA LAND INC	10,000	17,000	52,955	128,151	金融	
CENTURY PACIFIC FOOD INC	3,707	3,707	6,301	15,250	生活必需品	
SSI GROUP INC	30,077	—	—	—	一般消費財・サービス	
RFM CORPORATION	12,820	—	—	—	生活必需品	
SM PRIME HOLDINGS INC	25,490	19,990	42,678	103,282	金融	
JOLLIBEE FOODS CORP	—	1,000	20,960	50,723	一般消費財・サービス	
UNIVERSAL ROBINA CORP	2,263.3	2,263.3	43,862	106,147	生活必需品	
D&L INDUSTRIES INC	13,750	—	—	—	素材	
PEPSI-COLA PRODUCTS PHILIPPI	25,060	—	—	—	生活必需品	
BLOOMBERRY RESORTS CORP	16,333	—	—	—	一般消費財・サービス	
XURPAS INC	17,576	—	—	—	情報技術	
8990 HOLDINGS INC	27,117	—	—	—	金融	
DOUBLEDRAGON PROPERTIES CORP	20,000	—	—	—	金融	
FILINVEST LAND INC	73,450	123,450	18,640	45,111	金融	
フィリピン・ペソ通貨計	株数、金額 銘柄数 < 比率 >	277,643.3 13銘柄	167,410.3 6銘柄	185,399 <8.9%>	448,666	
(インドネシア)	百株	百株	千インドネシア・ルピア	千円		
INDOCEMENT TUNGGAL PRAKARSA	—	6,231	12,306,225	105,833	素材	
UNILEVER INDONESIA TBK PT	—	1,823	7,579,122	65,180	生活必需品	
ASTRA INTERNATIONAL TBK PT	10,000	20,000	13,550,000	116,530	一般消費財・サービス	
GUDANG GARAM TBK PT	3,000	1,461	8,985,150	77,272	生活必需品	
PURADELTA LESTARI TBK PT	363,502	194,965	4,074,768	35,043	金融	
TELEKOMUNIKASI INDONESIA PER	100,000	59,500	19,783,750	170,140	電気通信サービス	

銘柄	株数	当 株数	期 末		業 種 等	
			評 価 額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
	百株	百株	千インドネシア・ルピア	千円		
WIJAYA KARYA PERSERO TBK PT	—	15,997	4,351,184	37,420	資本財・サービス	
RAMAYANA LESTARI SENTOSA PT	—	31,548	2,019,072	17,364	一般消費財・サービス	
BANK MANDIRI PERSERO TBK PT	15,000	6,500	6,370,000	54,782	金融	
PERUSAHAAN GAS NEGARA PERSER	8,128	—	—	—	公益事業	
SUMMARECON AGUNG TBK PT	—	20,000	3,260,000	28,036	金融	
MITRA ADIPERKASA TBK PT	—	7,450	2,942,750	25,307	一般消費財・サービス	
JASA MARGA (PERSERO) TBK PT	—	5,000	2,887,500	24,832	資本財・サービス	
MATAHARI DEPARTMENT STORE TB	—	6,000	9,705,000	83,463	一般消費財・サービス	
BUMI SERPONG DAMAI PT	—	20,000	3,520,000	30,272	金融	
NIPPON INDOSARI CORPINDO TBK	—	26,444	3,464,164	29,791	生活必需品	
SURYA CITRA MEDIA PT TBK	55,000	55,000	16,170,000	139,062	一般消費財・サービス	
PEMBANGUNAN PERUMAHAN PERSER	45,427	35,427	14,117,659	121,411	資本財・サービス	
PAKUWON JATI TBK PT	—	188,378	8,891,441	76,466	金融	
WASKITA KARYA PERSERO TBK PT	—	25,000	4,912,500	42,247	資本財・サービス	
TIPHONE MOBILE INDONESIA TBK	99,458	31,617	2,213,190	19,033	一般消費財・サービス	
NIPRESS PT	116,046	116,046	4,978,373	42,814	一般消費財・サービス	
インドネシア・ルピア通貨計	株数、金額	815,561	874,387	156,081,850	1,342,303	
	銘柄数 < 比率 >	10銘柄	21銘柄		<26.7%>	
(マレーシア)		百株	百株	千マレーシア・リンギット	千円	
BERJAYA FOOD BHD	10,000	8,377	1,717	47,809	一般消費財・サービス	
GENTING BHD	—	3,200	2,464	68,597	一般消費財・サービス	
PUBLIC BANK BERHAD	5,000	2,150	3,964	110,374	金融	
HEVEABOARD BHD	21,708	—	—	—	素材	
ONLY WORLD GROUP HOLDINGS BH	8,307	—	—	—	一般消費財・サービス	
PROLEXUS BHD	8,728	6,448	1,405	39,133	一般消費財・サービス	
SUNWAY CONSTRUCTION GROUP BH	—	20,264	2,857	79,545	資本財・サービス	
TENAGA NASIONAL BHD	—	3,000	3,960	110,246	公益事業	
MALAYSIAN RESOURCES CORP BHD	—	10,992	1,231	34,273	資本財・サービス	
CAHYA MATA SARAWAK BHD	4,794	—	—	—	資本財・サービス	
MUHHIBBAH ENGINEERING (M) BHD	14,900	14,484	3,287	91,534	資本財・サービス	
DIALOG GROUP BHD	20,000	—	—	—	資本財・サービス	
ECO WORLD DEVELOPMENT GROUP	—	11,712	1,510	42,062	金融	
SIGNATURE INTERNATIONAL BHD	8,974	—	—	—	一般消費財・サービス	
マレーシア・リンギット通貨計	株数、金額	102,411	80,627	22,398	623,576	
	銘柄数 < 比率 >	9銘柄	9銘柄		<12.4%>	
(タイ)		百株	百株	千タイ・バーツ	千円	
SEAFCO PCL-FOREIGN REG	—	3,485	2,927	9,426	その他	
SIAM CEMENT PCL-NVDR	1,000	—	—	—	素材	
KASIKORNBANK PCL-FOREIGN	2,086	1,136	18,687	60,172	金融	
TMB BANK PUBLIC CORP-FOREIGN	—	60,000	15,120	48,686	金融	
CENTRAL PLAZA HOTEL PCL-FRGN	10,000	—	—	—	一般消費財・サービス	
SIAM COMMERCIAL BANK-FOREIGN	—	2,580	34,185	110,075	金融	
PLAN B MEDIA PCL-F	40,000	—	—	—	その他	
GROUP LEASE PUBLIC CO L-NVDR	—	7,377	16,081	51,783	その他	
DYNASTY CERAMIC PCL-FOREIGN	74,595.4	—	—	—	資本財・サービス	
ADVANCED INFO SERVICE-FOR RG	—	950	15,865	51,085	電気通信サービス	
SINO-THAI ENGR & CONST-FOR	15,000	12,500	26,625	85,732	資本財・サービス	
SRSAWAD POWER 1979 PCL-F	—	5,333	23,998	77,275	その他	
THANACHART CAPITAL-FOREIGN	—	4,000	14,900	47,978	金融	
PYLON PCL-FOREIGN	17,500	17,500	17,150	55,223	その他	
PTT PCL/FOREIGN	—	1,660	39,010	125,612	エネルギー	
CP ALL PCL-FOREIGN	10,877	2,000	8,200	26,404	生活必需品	

ダイワ・アセアン内需関連株ファンド

銘	柄	期 首		当 期		期 末		業 種 等
		株 数	株 数	評 価 額				
				外貨建金額	邦貨換算金額			
		百株	百株	千タイ・パーツ	千円			
AP THAILAND PCL-FOREIGN		132	—	—	—	金融		
AP THAILAND PCL - NVDR		264	—	—	—	金融		
AIRPORTS OF THAILAND PCL-FOR		—	500	18,450	59,409	資本財・サービス		
CENTRAL PATTANA PCL-NVDR		8,500	5,000	22,375	72,047	金融		
SOMBOON ADV TECH - FOREIGN		—	5,660	8,603	27,702	一般消費財・サービス		
STP & I PCL-FOREIGN		15,000	—	—	—	その他		
WORKPOINT ENTERTAINMENT-FOR		7,052	—	—	—	その他		
KRUNGTHAI CARD PCL-FOREIGN		—	1,750	15,050	48,461	その他		
NAMYONG TERMINAL PCL-FOREIGN		—	3,408	4,873	15,692	その他		
タイ・パーツ通貨計	株 数、金 額 銘柄 数 < 比 率 >	202,006.4 13 銘柄	134,839 17 銘柄	302,101	972,767 <19.4%>			
(ベトナム)		百株	百株	千ベトナム・ドン	千円			
MOBILE WORLD INVESTMENT CORP		1,475	1,475	10,693,750	54,538	一般消費財・サービス		
ベトナム・ドン通貨計	株 数、金 額 銘柄 数 < 比 率 >	1,475 1 銘柄	1,475 1 銘柄	10,693,750	54,538 <1.1%>			
フ ァ ン ド 合 計	株 数、金 額 銘柄 数 < 比 率 >	1,492,632.07 58 銘柄	1,356,992.67 65 銘柄	—	4,680,657 <93.1%>			

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

(2)外国投資信託証券

銘	柄	期 首		当 期		期 末	
		□ 数	□ 数	評 価 額			
				外貨建金額	邦貨換算金額		
		千□	千□	千シンガポール・ドル	千円		
(シンガポール)							
CAPITALAND COMMERCIAL TRUST		750	600	840	68,964		
ASCENDAS REAL ESTATE INV TRT		—	446.125	1,070	87,904		
合 計	□ 数、金 額 銘柄 数 < 比 率 >	750 1 銘柄	1,046.125 2 銘柄	1,910	156,868 <3.1%>		

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2016年2月16日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	4,680,657千円	90.6%
投資信託証券	156,868	3.0
コール・ローン等、その他	326,830	6.4
投資信託財産総額	5,164,356	100.0

- (注1) 評価額の単位未満は切捨て。
 (注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、2月16日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=114.66円、1シンガポール・ドル=82.10円、1フィリピン・ペソ=2.42円、100インドネシア・ルピア=0.86円、1マレーシア・リングギット=27.84円、1タイ・バーツ=3.22円、100ベトナム・ドン=0.51円です。
 (注3) 当期末における外貨建純資産(4,977,051千円)の投資信託財産総額(5,164,356千円)に対する比率は、96.4%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2016年2月16日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	5,584,372,737円
コール・ローン等	194,122,851
株式(評価額)	4,680,657,776
投資信託証券(評価額)	156,868,470
未収入金	549,569,487
未収配当金	3,154,153
(B) 負債	558,230,603
未払金	501,047,526
未払解約金	7,450,475
未払信託報酬	49,582,448
その他未払費用	150,154
(C) 純資産総額(A-B)	5,026,142,134
元本	6,066,264,933
次期繰越損益金	△ 1,040,122,799
(D) 受益権総口数	6,066,264,933口
1万口当り基準価額(C/D)	8,285円

- *期首における元本額は6,865,912,639円、当期中における追加設定元本額は33,725,208円、同解約元本額は833,372,914円です。
 *当期末の計算口数当りの純資産額は8,285円です。
 *当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は1,040,122,799円です。

■損益の状況

当期 自2015年8月18日 至2016年2月16日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	37,504,384円
受取配当金	37,432,037
受取利息	72,347
(B) 有価証券売買損益	△ 670,222,862
売買益	318,552,593
売買損	988,775,455
(C) 信託報酬等	△ 54,082,790
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 686,801,268
(E) 前期繰越損益金	△ 760,790,002
(F) 追加信託差損益金	407,468,471
(配当等相当額)	(127,813,206)
(売買損益相当額)	(279,655,265)
(G) 合計(D+E+F)	△ 1,040,122,799
次期繰越損益金(G)	△ 1,040,122,799
追加信託差損益金	407,468,471
(配当等相当額)	(127,813,206)
(売買損益相当額)	(279,655,265)
分配準備積立金	152,377,424
繰越損益金	△ 1,599,968,694

- (注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。
 (注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
 (注3) 収益分配金の計算過程は「収益分配金の計算過程(総額)」の表を参照。
 (注4) 投資信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用：13,373,180円(未監査)

■収益分配金の計算過程(総額)

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	0円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	127,813,206
(d) 分配準備積立金	152,377,424
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	280,190,630
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額(e-f)	280,190,630
(h) 受益権総口数	6,066,264,933口

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA(ニーサ)」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

最近5期の運用実績

決算期	基準価額			公社債組入比率	純資産額
	税込み 分配金	期中 騰落率			
4期末(2014年2月17日)	円 10,008	円 0	% 0.0	% 58.9	百万円 235
5期末(2014年8月18日)	10,008	0	0.0	65.6	207
6期末(2015年2月16日)	10,008	0	0.0	35.5	152
7期末(2015年8月17日)	10,008	0	0.0	41.2	177
8期末(2016年2月16日)	10,008	0	0.0	31.7	154

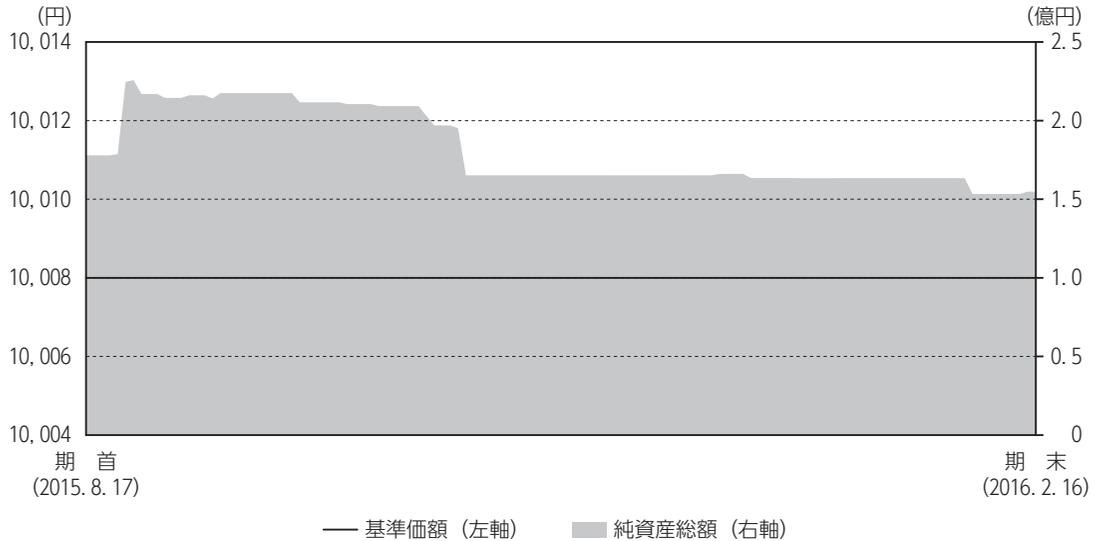
(注1) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

(注3) 当ファンドは、ダイワ・アセアン内需関連株ファンドの資金をスイッチングにより一時滞留させる受け皿としての役割をもったファンドであり、円建ての債券を中心に、安定運用を行いません。そのため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

《運用経過》

基準価額等の推移について



■ 基準価額・騰落率

期首：10,008円

期末：10,008円

騰落率：0.0%

■ 基準価額の主な変動要因

低金利環境で利息収入が僅少であったことなどから、基準価額は横ばいとなりました。

ダイワ・アセアン内需関連株ファンド・マネー・ポートフォリオ

年 月 日	基 準	価 額		公社債組入比率
		騰 落 率		
		円	%	%
(期首)2015年 8月17日	10,008	—		41.2
8月末	10,008	0.0		36.6
9月末	10,008	0.0		39.6
10月末	10,008	0.0		60.8
11月末	10,008	0.0		28.8
12月末	10,008	0.0		27.1
2016年 1月末	10,008	0.0		47.5
(期末)2016年 2月16日	10,008	0.0		31.7

(注) 騰落率は期首比。

投資環境について

○国内債券市況

日銀が「マイナス金利付き量的・質的金融緩和」を導入したことを背景に、無担保コール翌日物金利は0.00%程度まで低下し、国庫短期証券（3カ月物）の利回りは△0.12%程度まで低下しました。

前期における「今後の運用方針」

○当ファンド

「ダイワ・マネースtock・マザーファンド」の受益証券へ投資を行ないます。

○ダイワ・マネースtock・マザーファンド

資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行なってまいります。

ポートフォリオについて

○当ファンド

「ダイワ・マネースtock・マザーファンド」の受益証券へ投資を行ないました。

○ダイワ・マネースtock・マザーファンド

資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行ないました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

分配金について

当期は、基準価額の水準等を勘案して、収益分配を見送らせていただきました。
 なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当 期	
	2015年8月18日 ～2016年2月16日	
当期分配金（税込み）	(円)	—
対基準価額比率	(%)	—
当期の収益	(円)	—
当期の収益以外	(円)	—
翌期繰越分配対象額	(円)	8

- (注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
- (注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。
- (注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

《今後の運用方針》

○当ファンド

「ダイワ・マネースtock・マザーファンド」の受益証券へ投資を行ないます。

○ダイワ・マネースtock・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債および短期金融資産への投資により、安定的な運用を行ないます。

1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	(2015. 8. 18～2016. 2. 16)		
	金 額	比 率	
信託報酬	2円	0.019%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は10,008円です。
(投信会社)	(0)	(0.005)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
(販売会社)	(1)	(0.013)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託銀行)	(0)	(0.002)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権総口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
その他費用	0	0.000	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
(監査費用)	(0)	(0.000)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	2	0.019	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2015年8月18日から2016年2月16日まで)

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ・マネー ストック・ マザーファンド	34,860	35,000	55,572	55,800

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

(1) ベビーファンドにおける期中の利害関係人との取引状況

当期中における利害関係人との取引はありません。

(2) マザーファンドにおける期中の利害関係人との取引状況

(2015年8月18日から2016年2月16日まで)

決 算 期	当 期					
	買付額等 A	うち利害 関係人との 取引状況B	B/A	売付額等 C	うち利害 関係人との 取引状況D	D/C
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
公社債	53,765	8,560	15.9	2,822	—	—
コール・ローン	1,765,889	—	—	—	—	—

(注) 平均保有割合0.3%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーファンドのマザーファンド所有口数の割合。

(3) 期中の売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

当期中における売買委託手数料の利害関係人への支払いはありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期中における当ファンドに係る利害関係人とは、大和証券です。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種 類	期 首	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ダイワ・マネースtock・ マザーファンド	105,875	85,163	85,513

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2016年2月16日現在

項 目	当 期	末
	評 価 額	比 率
	千円	%
ダイワ・マネースtock・ マザーファンド	85,513	55.2
コール・ローン等、その他	69,365	44.8
投資信託財産総額	154,878	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2016年2月16日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	154,878,025円
コール・ローン等	69,365,014
ダイワ・マネースtock・ マザーファンド (評価額)	85,513,011
(B) 負債	35,612
未払信託報酬	35,188
その他未払費用	424
(C) 純資産総額 (A - B)	154,842,413
元本	154,720,622
次期繰越損益金	121,791
(D) 受益権総口数	154,720,622口
1万口当り基準価額 (C/D)	10,008円

*期首における元本額は177,767,204円、当期中における追加設定元本額は56,656,973円、同解約元本額は79,703,555円です。

*当期末の計算口数当りの純資産額は10,008円です。

■損益の状況

当期 自2015年8月18日 至2016年2月16日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	22,840円
受取利息	22,840
(B) 有価証券売買損益	12,944
売買益	13,926
売買損	△ 982
(C) 信託報酬等	35,612
	△
(D) 当期損益金 (A + B + C)	172
(E) 前期繰越損益金	13,006
(F) 追加信託差損益金	108,613
(配当等相当額)	(93,212)
(売買損益相当額)	(15,401)
(G) 合計 (D + E + F)	121,791
次期繰越損益金 (G)	121,791
追加信託差損益金	108,613
(配当等相当額)	(93,212)
(売買損益相当額)	(15,401)
分配準備積立金	21,919
繰越損益金	△ 8,741

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は「収益分配金の計算過程 (総額)」の表を参照。

■収益分配金の計算過程 (総額)

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	163円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	108,613
(d) 分配準備積立金	21,756
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	130,532
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	130,532
(h) 受益権総口数	154,720,622口

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA (ニーサ)」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

ダイワ・マネースtock・マザーファンド

<補足情報>

当ファンド（ダイワ・アセアン内需関連株ファンド・マネー・ポートフォリオ）が投資対象としている「ダイワ・マネースtock・マザーファンド」の決算日（2015年12月9日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの決算日（2016年2月16日）現在におけるダイワ・マネースtock・マザーファンドの組入資産の内容等を21ページに併せて掲載いたしました。

■ダイワ・マネースtock・マザーファンドの主要な売買銘柄 公 社 債

（2015年8月18日から2016年2月16日まで）

買 付		売 付	
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
	千円		千円
568 国庫短期証券 2016/2/15	7,000,594	575 国庫短期証券 2016/6/10	1,500,603
574 国庫短期証券 2016/3/14	5,000,640	342 2年国債 0.1% 2016/7/15	720,475
573 国庫短期証券 2016/3/7	4,500,619	100 5年国債 0.3% 2016/9/20	601,368
567 国庫短期証券 2016/2/8	4,299,996		
576 国庫短期証券 2016/3/22	3,500,336		
557 国庫短期証券 2015/12/14	2,999,999		
555 国庫短期証券 2015/12/7	2,500,000		
553 国庫短期証券 2015/11/24	2,060,000		
578 国庫短期証券 2016/3/28	2,000,106		
550 国庫短期証券 2015/11/9	2,000,000		

（注1）金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

（注2）単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

下記は、2016年2月16日現在におけるダイワ・マネースtock・マザーファンド（29,532,478千円）の内容です。

(1)国内（邦貨建）公社債（種類別）

区 分	2016年2月16日現在						
	額 面 金 額	評 価 額	組入比率	うちBB格 以下組入 率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
					5年以上	2年以上	2年未満
国債証券	千円 17,000,000	千円 17,000,847	% 57.3	% —	% —	% —	% 57.3

（注1）組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

（注2）額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(2)国内（邦貨建）公社債（銘柄別）

区 分	2016年2月16日現在					
	銘 柄	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日	
国債証券	573 国庫短期証券	—	千円 4,500,000	千円 4,500,139	2016/03/07	
	556 国庫短期証券	—	1,000,000	1,000,031	2016/03/10	
	574 国庫短期証券	—	5,000,000	5,000,183	2016/03/14	
	576 国庫短期証券	—	3,500,000	3,500,118	2016/03/22	
	578 国庫短期証券	—	2,000,000	2,000,044	2016/03/28	
	588 国庫短期証券	—	1,000,000	1,000,329	2016/05/16	
合 計	銘 柄 数	6銘柄				
	金 額		17,000,000	17,000,847		

（注）単位未満は切捨て。

ダイワ・マネースtock・マザーファンド 運用報告書 第6期 (決算日 2015年12月9日)

(計算期間 2014年12月10日～2015年12月9日)

ダイワ・マネースtock・マザーファンドの第6期にかかる運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。
主要投資対象	円建ての債券
運用方法	①円建ての債券を中心に投資し、安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。 ②円建資産への投資にあたっては、残存期間が1年未満、取得時においてA-2格相当以上の債券およびコマーシャル・ペーパーに投資することを基本とします。
株式組入制限	純資産総額の10%以下

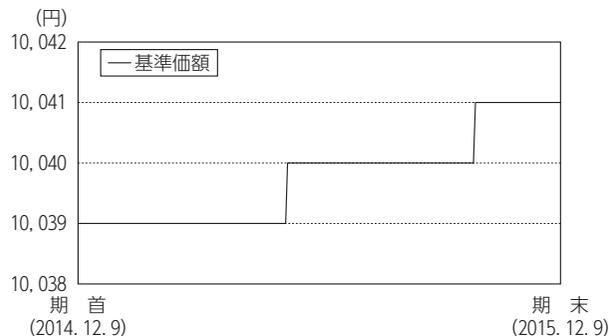
大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■当期中の基準価額の推移



年月日	基準価額		公社債組入比率
	円	騰落率 %	
(期首) 2014年12月9日	10,039	—	58.5
12月末	10,039	0.0	97.2
2015年1月末	10,039	0.0	71.6
2月末	10,039	0.0	62.6
3月末	10,039	0.0	56.0
4月末	10,039	0.0	58.0
5月末	10,040	0.0	59.9
6月末	10,040	0.0	56.2
7月末	10,040	0.0	57.4
8月末	10,040	0.0	55.6
9月末	10,040	0.0	59.3
10月末	10,041	0.0	71.0
11月末	10,041	0.0	52.1
(期末) 2015年12月9日	10,041	0.0	51.6

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

(注3) 当ファンドは、安定した収益の確保をめざして安定運用を行っており、ベンチマークおよび参考指数はありません。

【運用経過】

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：10,039円 期末：10,041円 騰落率：0.0%

【基準価額の主な変動要因】

低金利環境で利息収入が僅少であったことなどから、基準価額はほぼ横ばいとなりました。

◆投資環境について

○国内短期金融市況

期を通じて、日銀は金融市場調節の操作目標をマネタリーベースとする量的・質的金融緩和政策を維持しました。このような日銀の金融政策を背景に、短期金融市場では低金利が続き、無担保コール翌日物金利は0.07%台を中心に推移しました。国庫短期証券（3カ月物）の利回りは日銀の買い入れによる需給ひっ迫等を背景に、△0.11～0.02%程度で推移しました。

◆前期における「今後の運用方針」

資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行なってまいります。

◆ポートフォリオについて

短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産による安定運用を行ないました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

【今後の運用方針】

流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行なってまいります。

■1万口当りの費用の明細

項目	当期
売買委託手数料	—円
有価証券取引税	—
その他費用	—
合計	—

(注) 費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

■売買および取引の状況

公 社 債

(2014年12月10日から2015年12月9日まで)

		買 付 額	売 付 額
国	国債証券	千円	千円
国内	国債証券	75,714,577	(43,770,000)

(注1) 金額は受渡し代金(経過利分は含まれておりません)。

(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

公 社 債

(2014年12月10日から2015年12月9日まで)

当		期	
買 付		売 付	
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
	千円		千円
568 国庫短期証券 2016/2/15	7,000,594		
574 国庫短期証券 2016/3/14	5,000,640		
573 国庫短期証券 2016/3/7	4,500,619		
540 国庫短期証券 2015/9/24	3,799,996		
557 国庫短期証券 2015/12/14	2,999,999		
567 国庫短期証券 2016/2/8	2,999,997		
520 国庫短期証券 2015/6/22	2,999,976		
555 国庫短期証券 2015/12/7	2,500,000		
553 国庫短期証券 2015/11/24	2,060,000		
536 国庫短期証券 2015/9/7	2,000,000		

(注1) 金額は受渡し代金(経過利分は含まれておりません)。

(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1)国内(邦貨建)公社債(種類別)

作成期	当			期			末		
	額面金額	評価額	組入比率	うちB B格以下組入比率	残存期間別組入比率				
	千円	千円	%	%	5年以上	2年以上	2年未満		
国債証券	32,420,000	32,424,550	51.6	—	—	—	—	51.6	

(注1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(2)国内(邦貨建)公社債(銘柄別)

区 分	銘 柄	年利率	当		期		末	
			額面金額	評価額	償還年月日			
		%	千円	千円				
国債証券	557 国庫短期証券	—	3,000,000	2,999,999	2015/12/14			
	559 国庫短期証券	—	2,000,000	2,000,000	2015/12/21			
	560 国庫短期証券	—	1,600,000	1,599,999	2015/12/28			
	563 国庫短期証券	—	1,000,000	999,999	2016/01/18			
	566 国庫短期証券	—	1,500,000	1,499,999	2016/02/01			
	567 国庫短期証券	—	3,000,000	2,999,998	2016/02/08			
	568 国庫短期証券	—	7,000,000	7,000,594	2016/02/15			
	573 国庫短期証券	—	4,500,000	4,500,612	2016/03/07			
	556 国庫短期証券	—	1,000,000	1,000,123	2016/03/10			
	574 国庫短期証券	—	5,000,000	5,000,640	2016/03/14			
	575 国庫短期証券	—	1,500,000	1,500,448	2016/06/10			
	342 2年国債	0.1000	720,000	720,576	2016/07/15			
100 5年国債	0.3000	600,000	601,560	2016/09/20				
合計	銘柄数	13銘柄						
	金額		32,420,000	32,424,550				

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2015年12月9日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	32,424,550	40.2
コール・ローン等、その他	48,181,367	59.8
投資信託財産総額	80,605,918	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

ダイワ・マネースtock・マザーファンド

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2015年12月9日現在

項目	当 期 末
(A) 資産	80,605,918,433円
コール・ローン等	48,180,683,441
公社債(評価額)	32,424,550,578
未収利息	481,238
前払費用	203,176
(B) 負債	17,814,126,500
未払金	17,502,126,500
未払解約金	312,000,000
(C) 純資産総額 (A - B)	62,791,791,933
元本	62,535,131,959
次期繰越損益金	256,659,974
(D) 受益権総口数	62,535,131,959口
1万口当り基準価額 (C/D)	10,041円

*期首における元本額は817,136,908円、当期中における追加設定元本額は80,209,414,361円、同解約元本額は18,491,419,310円です。

*当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ米国担保付貸付債権ファンド(為替ヘッジあり)112,594,660円、ダイワ米国担保付貸付債権ファンド(為替ヘッジなし)73,734,556円、ダイワ米国バンクローン・ファンド(為替ヘッジあり)2014-07 9,963円、ダイワ米国バンクローン・ファンド(為替ヘッジあり)2014-09 9,963円、ダイワ米国バンクローン・ファンド(為替ヘッジあり)2014-11 9,962円、ロボット・テクノロジ関連株ファンド-ロボテック-3,983,667円、新興国ソブリン・豪ドルファンド(毎月決算型)999円、新興国ソブリン・ブラジルリアルファンド(毎月決算型)999円、新興国ソブリン・ファンド(為替ヘッジあり/毎月決算型)999円、アジア高利回り社債ファンド(為替ヘッジあり/毎月決算型)999円、リそな毎月払出し・豪ドル債ファンド A コース2,996,693円、リそな毎月払出し・豪ドル債ファンド B コース2,494,264円、リそな毎月払出し・豪ドル債ファンド C コース999,197円、リそな毎月払出し・豪ドル債ファンド 2 A コース698,255円、リそな毎月払出し・豪ドル債ファンド 2 B コース458,853円、リそな毎月払出し・豪ドル債ファンド 3 A コース1,994,416円、リそな毎月払出し・豪ドル債ファンド 3 B コース648,186円、リそな毎月払出し・豪ドル債ファンド 3 C コース179,498円、世界優先証券ファンド(為替ヘッジあり/限定追加型)998円、U S 短期ハイ・イールド社債ファンド(為替ヘッジあり/毎月決算型)3,988,832円、U S 短期高利回り社債ファンド(為替ヘッジあり/年1回決算型)4,984円、ダイワ上場投信-日経平均レバレッジ・インデックス14,063,387,856円、ダイワ上場投信-日経平均ダブルインバース・インデックス2,983,307,364円、ダイワ上場投信-T O P I Xレバレッジ(2倍)指数2,081,906,471円、ダイワ上場投信-T O P I Xダブルインバース(-2倍)指数796,936,766円、ダイワ上場投信-日経平均インバース・インデックス37,546,378,604円、ダイワ上場投信-T O P I Xインバース(-1倍)指数2,340,731,717円、ダイワ上場投信-J P X日経400レバレッジ・インデックス687,286,710円、ダイワ上場投信-J P X日経400インバース・インデックス278,916,205円、ダイワ上場投信-J P X日経400ダブルインバース・インデックス727,153,136円、ダイワ/シュローダー・グローバル高利回りC B ファンド(限定追加型)為替ヘッジあり7,009,001円、ダイワ/シュローダー・グローバル高利回りC B ファンド(限定追加型)為替ヘッジなし904,221円、ダイワ・ブルベア・セレクト マネー・ポートフォリオ4,980,676円、ダイワ・ブルベア・セレクト ドル高円安ポートフォリオ258,995,899円、ダイワ・ブルベア・セレクト 円高ドル安ポートフォリオ69,726,080円、ダイワ/モルガン・スタンレー新興4カ国不動産関連ファンド-成長の楯音(つちおと)-11,000,000円、ダイワ/ハリス世界厳選株ファンド・マネー・ポートフォリオ197,260,107円、ダイワ・アセアン内需関連株ファンド・マネー・ポートフォリオ90,940,158円、ダイワ米国高利回り不動産証券ファンド19,942,168円、通貨選択型ダイワ/ミレニアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンドII 豪ドル・コース(毎月分配型)4,184,518円、通貨選択型ダイワ/ミレニアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンドII ブラジル・リアル・コース(毎月分配型)12,952,078円、通貨選択型ダイワ/ミレニアセット・グローバル・グ

レートコンシューマー株式ファンドII 通貨セレクト・コース(毎月分配型)4,981,569円、ダイワU S 短期ハイ・イールド社債ファンド(為替ヘッジあり/年1回決算型)199,295円、ダイワ米国バンクローン・オープン(為替ヘッジあり)997円、ダイワ米国バンクローン・オープン(為替ヘッジなし)997円、ダイワ新グローバル・ハイブリッド証券ファンド(為替ヘッジあり)997円、ダイワ新グローバル・ハイブリッド証券ファンド(為替ヘッジなし)997円、<奇数月定額払出型>ダイワ先進国リートα 為替ヘッジあり49,806円、<奇数月定額払出型>ダイワ先進国リートα 為替ヘッジなし49,806円、通貨選択型ダイワ/ミレニアセット・グローバル好配当株α(毎月分配型)米ドル・コース4,980,080円、通貨選択型ダイワ/ミレニアセット・グローバル好配当株α(毎月分配型)ブラジル・リアル・コース12,948,208円、通貨選択型ダイワ/ミレニアセット・グローバル好配当株α(毎月分配型)通貨セレクト・コース3,685,259円、ダイワ先進国リートα 為替ヘッジあり(毎月分配型)399,083円、ダイワ先進国リートα 為替ヘッジなし(毎月分配型)99,771円、通貨選択型ダイワ先進国リートα 円ヘッジコース(毎月分配型)399,083円、通貨選択型ダイワ先進国リートα 通貨セレクトコース(毎月分配型)99,771円、ダイワ/ミレニアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンド(為替ヘッジあり)20,016,725円、ダイワ/ミレニアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンド(為替ヘッジなし)4,000,959円、ダイワ/ミレニアセット・アジア・セクターリーダー株ファンド49,850,449円、ダイワ日本株ストラテジーα(通貨選択型)-ジャパン・トリプルリターンズ-日本円・コース(毎月分配型)398,764円、ダイワ日本株ストラテジーα(通貨選択型)-ジャパン・トリプルリターンズ-豪ドル・コース(毎月分配型)99,691円、ダイワ日本株ストラテジーα(通貨選択型)-ジャパン・トリプルリターンズ-ブラジル・リアル・コース(毎月分配型)398,764円、ダイワ日本株ストラテジーα(通貨選択型)-ジャパン・トリプルリターンズ-米ドル・コース(毎月分配型)398,764円、ダイワ日本株ストラテジーα(通貨選択型)-ジャパン・トリプルリターンズ-通貨セレクト・コース(毎月分配型)1,993,820円、通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド-イーグルアイII-予想配分金提示型日本円・コース3,488,836円、通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド-イーグルアイII-予想配分金提示型豪ドル・コース2,492,026円、通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド-イーグルアイII-予想配分金提示型ブラジル・リアル・コース3,488,836円、通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド-イーグルアイII-予想配分金提示型米ドル・コース19,936,205円、通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド-イーグルアイII-予想配分金提示型通貨セレクト・コース11,961,723円です。

*当期末の計算口数当りの純資産額は10,041円です。

■損益の状況

当期 自2014年12月10日 至2015年12月9日

項目	当 期
(A) 配当等収益	4,849,980円
受取利息	4,849,980
(B) 有価証券売買損益	△ 176,333
売買益	15,667
売買損	△ 192,000
(C) 当期損益金 (A + B)	4,673,647
(D) 前期繰越損益金	3,178,379
(E) 解約差損益金	△ 74,181,691
(F) 追加信託差損益金	322,989,639
(G) 合計 (C + D + E + F)	256,659,974
次期繰越損益金 (G)	256,659,974

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。